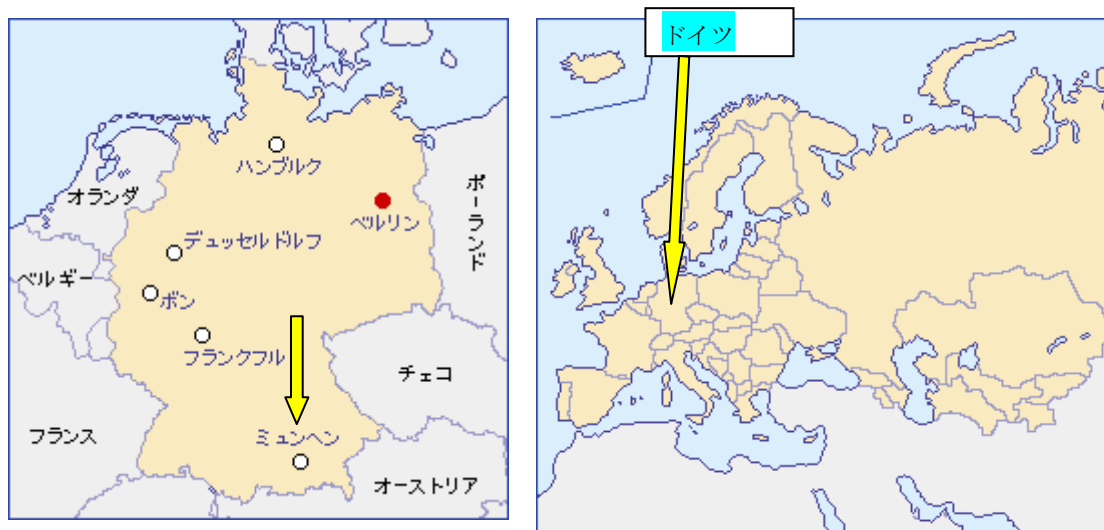


バイオ教授の「世界の大学・研究所」

ミュンヘン大学：ドイツ

白楽ロックビル

お茶の水女子大学大学院・人間文化創成科学研究科・ライフサイエンス専攻



(出典：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/europe.html>)

2006年5月、欧州5カ国目の国ドイツ（Federal Republic of Germany）でミュンヘン大学（Universität München、英語ではUniversity of Munich）を訪問した。ミュンヘン大学は、正式にはLudwig-Maximilians-Universität München（ルードイッヒ・マキシミリアン・ミュンヘン大学）（略してLMU）（英語ではLudwig Maximilian University of Munich）である。大学ランキングでは、首都でもないのにドイツで最高の大学だ。

ドイツの人口、言語、通貨、水

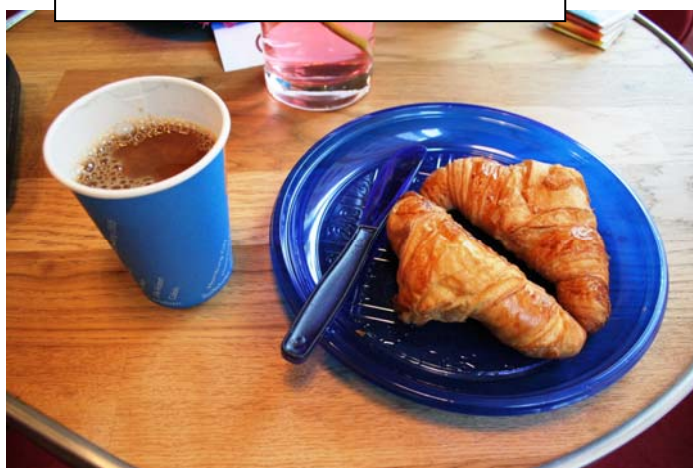
ドイツの人口は8,250万人（2004年）、万人で、首都ベルリンが340万人で第一の都市。第二はハンブルクで170万人、第三がミュンヘンで119万人だ。面積は、35.7万km²で、日本の約94%だ。

日本の外務省の情報から、現代史を略記すると以下のような。

- 1871年 ドイツ帝国成立（いわゆる「ビスマルク憲法」制定）
- 1918年 ドイツ革命、ワイマール共和国成立
- 1933年 ヒトラー首相に就任、ナチ党の一党独裁制確立（～45年）

- 1949年 西独基本法の成立、西独、東独の成立
- 1955年 パリ条約発効、西独主権を取得。西独、NATOに加盟。東独ワルシャワ条約機構に加盟
- 1961年 「ベルリンの壁」構築
- 1972年 東西両独、基本条約を締結、関係正常化
- 1973年 東西両独、国連加盟
- 1989年 11月 「ベルリンの壁」開放
- 1990年 7月 両独通貨・経済・社会同盟発足
- 9月 両独間「統一条約」発効
- 10月3日 統一

ホテル室内：きれい

ホテル：朝食（込）は食べ放題、といっても
コーヒー・紅茶とクロワッサンのみ

フランスからの入国時にパスポートを提示していない。言語はドイツ語である。

一人当たり GNP は 26,760 ユーロ（2004年）で、通貨は、ユーロ。

水道水は飲める。滞在中の気候は、暖かい。

電源コンセントは欧州共通の SE タイプである。

治安に関して、大都会共通の危険はあるが、注意していれば安全で危険は感じない。

ミュンヘンの街

ミュンヘンは人口 119 万人でドイツ第三の都市だ。

ミュンヘン最大の観光地である新市庁舎前広場を歩くと、いたるところに等身大のライ

路上にある自動小荷物送付スタンド



オン模型が置いてある。いろいろなデザインと模様で楽しいが、スポーツ店前のライオンはサッカーボールを持っていた(写真)(2006年6月、サッカーの世界カップはドイツで開催)。

チャイニーズ庭園：ピヤガーデンでもある



フレンチフライ。名物ブレツェル(巨大な塩パン)。

名物白ソーセージ(巨大)を肴にビール飲む



ミュンヘンの地下鉄内：きれい



スーパー店員の改善要求ストライキとデモ



フランスのパリからドイツのミュンヘンにいくと、いろいろ「フ〜ン」と感じる点がある。欧州と一括りにククレない実情を何となく理解できる。以下に「フ〜ン」と感じた点を書くが、結論を先にいうと、ミュンヘンは緑が多く、きれいで、律儀で、とても住みやすい。

ミュンヘンは、街や建物がきれい。ミュンヘンは、ゴミが散乱していない。パリでは、地下鉄の駅の改札を入ると構内通路に切符が散乱している。本来は降車まで切符を持っていることになっているのだが、車内検札はこないし、降車時に切符は要らないので捨ててしまうのだ。ミュンヘンでも、車内検札はこないし、降車時に切符は要らないが、駅のホームはきれいだ。観光地でもゴミ1つ落ちていない。また、パリでは、かなりの確率で歩道に犬の糞が落ちている。落書きが多い。物乞いが多い。

観光の中心地：マリエン広場



観光の中心地：マリエン広場



ミュンヘン観光地の石畳（ゴミが落ちていない！）



ミュンヘン観光地でサッカーボールを持つライオン



ドイツ人の体格はガッシリしている。フランス人より背も少し高く、骨太といえは聞こえはいいが、要するに太り気味だ。食べ物は、パリではパンとチーズだったが、ミュンヘンではソーセージ、ビール、プレッツェル（塩パン）で、量が多い。



パリでは黒人、アラブ人、アジア人が多く、服装が地味でラフだ。話せばいい人とわかるが、ブスツとしてるので、見た目は怖い印象がある。ミュンヘンでは、白人が多く、人懐こくて友好的で、すぐ仲良くなりやすい。

ミュンヘンのビール祭り会場：同席のおじさんと日本語（白樂）とドイツ語（おじさん）で友好的になる



ミュンヘン大学

ミュンヘン大学は、大学ランキングで、ドイツ 1 位の大学である。

キャンパスは大きく分けてミュンヘン市内の 4 ヲ所にある。中心キャンパスはミュンヘン市の中心に近く、地下鉄 U6 線の Universität 駅で降りると目の前だ。ここに大学本部がある。

ミュンヘン大学には 19 の学部があり、バイオ関係では医学部、獣医学部、生物学部だ。生物学部は I と II に分かれています、生物学部 I は、市内のニュンフェンベルグ (Nymphenburg) にあり、生物多様性学、植物学、遺伝学などがある。生物学部 II は、神経生物学、細胞発生生物学などがあり、2004 年、グロースハーデン (Grosshadern) に移転してきた。

ミュンヘン大学の本部棟（手前はルードヴィヒ大通り）



ミュンヘン大学の中心キャンパスで休憩する学生たち（緑が多い）



表 4. ミュンヘン大学の全体像

国公立	国立	
大学ランキング	ドイツ 1 位 欧州 10 位 世界 51 位	
所在地	ミュンヘン中心部と郊外	
古さ	★★★	1472 年創立
学部学生数	★★☆	48,000 人
留学生の割合	★★☆	17%
女子学生の割合	★★☆	50%
教授数	—	800 人
他の教員・研究者数	★★★	5,800 人
年間授業料	☆☆☆	無料

参考：Ludwig-Maximilians-Universität München Information brochure (2005 年 2 月)

Studying in Germany edition 2004

Studyies and Research in Germany edition 2001/2002 DAAD

- ・ 白楽の評価：☆☆☆小、★☆☆中、★★☆大、★★★特大

・

ミュンヘンの昼食

ミュンヘンの街でサンドイッチ (ハム、キュウリ、トマト、レタス) を食べた。パンが旨い。

文献 (省略)

注意

写真は、出典が示されていないのは、著者が撮影したものです。記載した内容に、著者の誤解や元データの間違ひはあると思うが、十分な検証をしておりません。そのことによる読者の不利益、不都合に、著者は責任を負えません。また、文献引用は徹底しておりませんが、不記載でも、盗用の意図はありません。

